

東部支部安全講習会を開催しました (2024年2月22日)

東部支部では、令和6年2月21日(水)沼津市大手町「プラサヴェルデ」にて、安全講習会を開催しました。東部支部会員ら10名が参加し、講師の鈴木敬司氏(労働安全対策コンサルタント)が、「高所作業の危険と対策」をテーマに災害事例における事故原因と再発防止策について解説して頂きました。また、フルハーネスや三脚を使用する場合の規則や、労働安全衛生法に基づく事業主としての責務を再確認しました。

建築が専門の講師からは、造園業は、労安衛法の改正に対し安全対策が遅れている現場が多いと指摘していました。



会場の様子



講師:労働安全対策コンサルタント 鈴木敬司氏

県立清水特別支援学校で緑化活動のお手伝いをしました (2024年2月20日)

令和6年2月20日(水)、県立清水特別支援学校において、中学1年生21名のみなさんと一緒に花苗の移植を行いました。協会では花苗や培土等を提供しました。協会中部支部を代表して源平造園建設(株)の源平剛士さんが講師となって、花苗の植え方などを説明した後、2班に分かれてプランターへ培土を入れ、4種類(パンジー、ビオラ、ノースポール、アリッサム)の花苗を移植しました。綺麗な花で彩られたプランター22箱は、これから水やりなどの世話をして卒業式のフラワーロードとして飾るそうです。



はじめの会



源平剛士中部支部長による説明



プランターに花苗 10 ポットを移植。



プランター22 箱が完成

公共緑化技術研修会「修景植物」を開催しました (2024 年 2 月 7 日)

令和 6 年 2 月 7 日(水)、「修景植物」をテーマに公共緑化技術研修会を下記のとおり開催しました。会員のほか行政・団体の緑化施設担当者 27 名が受講しました。講師の徳原氏は、近年の新興住宅地における作庭の傾向について、豊富な経験と知識から解説していただきました。また、植物の選定や、ガーデンデザインの基本となる色の組み合わせなど実例を交えてポイントを解説していただきました。

記

- 1 日時 令和 6 年 2 月 7 日(水)午前 10:30～午後 3 時
- 2 場所 静岡市産学交流センター「ベガサート」7 階小会議室 1, 2
- 3 講師 徳原真人氏(ガーデンデザイナー)ひかるガーデンズ(有)代表/栃木県小山市
- 4 研修内容

「庭づくりに求められる植栽の考え方と技術」(1) 植栽設計の基本的知識 (2)植物選定の考え方と代表植物(3) 植栽現場の実際(4)新興住宅地の実際と作庭現場の実際(5)庭づくりに関する草花植栽の考え方と実際(6)植物タイプ別の参考リスト



研修会場の様子



講師の徳原氏

特別支援学校(磐田見付分校)で緑化活動のお手伝いをしました (2024年2月1日)

令和6年2月1日(木)、袋井特別支援学校磐田見付分校にて、高等部2年生11名の生徒さんに参加して頂き緑化活動(花苗植栽)を行いました。協会からは客土と花苗を提供しました。協会西部支部の寺田祐一郎副会長((有)昭花園)が植栽方法を説明した後、3班に分かれてプランターに花苗を植栽しました。植栽したプランター(30個)は、卒業式のフラワーロードに飾るそうです。



インターンシップで技術講習会を開催しました(中部支部) (2024年1月26日)

中部支部では、県立静岡農業高校の2年生(28名)のインターンシップを、令和6年1月23日(火)から4日間実施しました。最初の3日間は会員各社に分散して、造園現場を体験し、4日目の最終日は、静岡県立美術館に全員集合して剪定や刈り込みの実習を行いました。



源平中部支部長あいさつ(県立美術館駐車場)



トリマーを使用した刈り込み作業



手鋏で剪定作業



仕上げをイメージしながら刈り込み

松枯れ被害対策予防剤樹幹注入研修会を開催しました (2024年1月19日)

令和6年1月18日から2日間、沼津市内において、松枯れ被害対策における予防剤樹幹注入研修会を開催しました。

樹幹注入は松を守る有効な方法である一方、適切に実施しないと形成層障害や導水障害などにより悪影響を及ぼすこともあることから、一定の知識と正しい施工技術を修得してもらおうと、静岡県(森林整備課)と共催で実施しました。造園会社などの施工業者のほか行政や団体24名(うち本会員は6名)が参加。

初日は、プラサベルデにて、県担当者による松枯れ被害の現状と対策の説明のほか、メーカー担当者にも商品(予防剤)説明をしていただきました。2日目は、千本県営林内のマツ林にて、4班に分かれて受講者全員が樹幹注入の実習を行いました。



講師による予防剤樹幹注入のデモンストレーション



受講者による実習

研修会「樹木の病害虫と農薬の取り扱い」を開催しました (2024年1月17日)

1月17日、静岡市産学交流センターにおいて、「樹木の病害虫と農薬の取り扱い」をテーマに公共緑化技術研修会を開催しました。会員や行政関係者など18名が参加しました。

午前の部では、(公社)緑の安全推進協会の派遣講師 赤山敦夫氏(住友化学株式会社)が、農薬の適正な取り扱いについて講演して頂きました。

午後の部では、静岡県農林技術研究所森林・林業研究センターの内山義政主任研究員が、公園や街路樹等の樹木の病害虫について講演していただきました。



研修会会場の様子



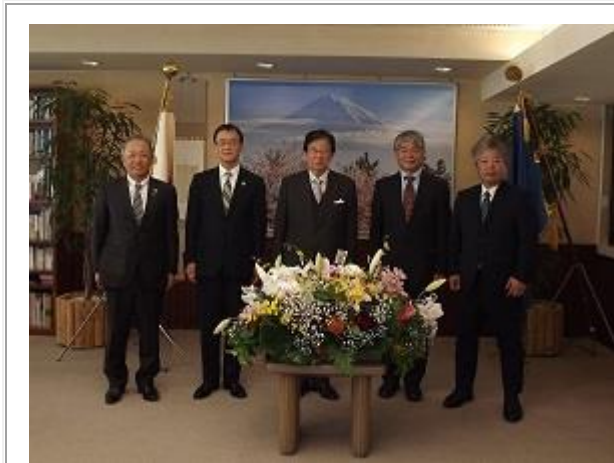
(公社)緑の安全推進協会 派遣講師 赤山敦夫氏

川勝静岡県知事へ年始のご挨拶をしました (2024年1月9日)

令和6年1月9日(火)渡邊豊副会長、寺田祐一郎副会長が県庁を訪れ川勝静岡県知事に年始挨拶をしました。

知事室には、(公財)静岡県グリーンバンクの鈴木理事長、八木専務理事と一緒に入室しました。

出野副知事、森副知事、高畑くらし・環境部長に挨拶しました。



「緑の宝 2024 新年号」を発行しました。(2024 年 1 月 5 日)

「緑の宝 2024 新年号(N°79)」は[こちら](#)です。

(掲載内容)

- ・会長挨拶
- ・知事あいさつ
- ・緑の相談所開設、技術研修会ほか

松枯れ被害対策予防剤樹幹注入研修会の開催案内 (2023 年 12 月 12 日)

例年、静岡県森林整備課(県造協共催)が開催している、松枯れ被害対策予防剤樹幹注入研修会を下記のとおり開催します。

なお、過去に受講された方も、概ね 5 年を経過された方は再度受講されるよう県森林整備課から依頼がありました。

記

1 日時 令和 6 年 1 月 18 日(木)から 1 月 19 日(金)の 2 日間

(第 1 日目:講義)18 日(木)14:00~17:00

(第 2 日目:実習)19 日(金) 9:30~15:00

2 場所

(第 1 日目)18 日(木)プラサヴェルデ コンベンションぬまづ 302 会議室

(第 2 日目)19 日(金)千本浜公園 沼津市本字千本 1910-24

3 研修内容 別紙参照

4 参加申込

令和5年12月21日(木)までに、別紙参加申込書を県造協事務局宛てメール又は FAX にて送信してください。

5 その他 開催案内文及び参加申込書は[こちら](#)です。

公共緑化技術研修会(修景植物)の開催案内(2023年11月29日)

技術研修会を下記のとおり開催します。

参加希望者は、令和6年1月30日(水)までに、下記参加申込書を事務局まで提出してください。

記

- 1 開催日時 令和6年2月7日(水) 午前10時30分～午後3時00分
- 2 開催場所 静岡市産学交流センター「ペガサート」7階 小会議室1、2 静岡市葵区御幸町3-21
- 3 主催 公益社団法人静岡県造園緑化協会
- 4 内容及び講師
＜内容＞
 - ・近年の作庭で植栽される草花や植木の傾向と植物選定の考え方
 - ・主な草花・樹木の用途と特徴(和風庭園・西洋庭園)
 - ・管理面での留意事項(灌水、整姿剪定、病害虫)
 - ・施工事例による修景のポイントを解説(植物選定、色彩)＜講師＞ ひかるガーデンズ(有)／栃木県小山市 代表 徳原真人氏
- 5 定員 40名程度 *先着順
- 6 参加対象者 協会会員、緑化等施設管理者(行政、団体) *参加費無料
- 7 参加申込 別紙参加申込書を令和6年1月31日(水)までに、下記協会事務局へ提出してください。(FAX又はメール)
- 8 問合せ先 公益社団法人静岡県造園緑化協会 事務局(藤田、熊澤)
電話 054-253-0586 FAX 054-251-9205 Mail s-kenzoukyou@mail.wbs.ne.jp
*案内ちらし及び参加申込書は[こちら](#)です。

公共緑化技術研修会(樹木の病害虫と農薬の取扱い)の開催案内(2023年11月29日)

下記のとおり研修会を開催します。

参加希望者は、令和6年1月10日(水)までに、下記の参加申込書を事務局まで提出してください。

記

- 1 開催日時 令和6年1月17日(水) 午前10時～午後3時
- 2 開催場所 静岡市産学交流センター「ペガサート」7階 小会議室1、2
静岡市葵区御幸町3-21
- 3 主催 公益社団法人静岡県造園緑化協会
- 4 内容及び講師
◇農薬の適正な取扱いについて(10:00～12:00)
講師:公益社団法人緑の安全推進協会からの派遣講師
 - ・農薬に関する法令
 - ・農薬による事故の原因と対策(都市緑化施設等における事例紹介)◇公園や街路等の樹木の病害虫について(13:00～15:00)
講師:静岡県農林技術研究所森林・林業研究センター 主任研究員 内山義政氏
 - ・樹木等の病害虫

・病虫害の確認方法とその対策(物理的防除、農薬による防除)

5 定 員 40 名程度 * 先着順

6 参加対象者 協会会員、緑化等施設管理者(行政、団体)

7 参加申込 別紙参加申込表を令和6年1月10日(水)までに、FAX 又はメールにて下記協会事務局へ提出してください。案内チラシ及び参加申込表は[こちら](#)です。

静岡県から「ふじのくに森づくり貢献証書」が交付されました (2023 年 11 月 21 日)

協会では、会報「緑の宝」を年 2 回発行していますが、その用紙として「ふじのくに森の町内会『間伐に寄与する紙』」を購入しています。この度、静岡県(環境ふれあい課)から、令和 5 年度上半期の購入実績(緑の宝№78 2023 夏号)に基づき、「森づくり貢献証書」が交付されました。

ふじのくに森づくり貢献証書

令和5年度上半期分
公益社団法人 静岡県緑化協会 様

貴協会は、ふじのくに森の町内会「間伐に寄与する紙」の使用を通じて、静岡県の豊かな森林を未来につなぐために貢献したことを証明します。

●「間伐に寄与する紙」の使用による森林再生材生産量実績

区分	単位	数量
「間伐に寄与する紙」の 使用量 (kg)	今回	109,375kg
	これまでの累計	3,000,000kg
間伐材(未利用木材) の輸出産額実績 (千円)	今回	0.273千円
	これまでの累計	7,800千円

●購入記録

購入年月	内容	用紙数量 (kg)
2023年7月	緑の宝№78夏号	109,375

静岡県知事 川勝 平太